

議 事 録

説明会の名称	学校給食調理業務の委託に関する説明会 （第3回）
開催日時	令和6年2月13日（火） 午後7時03分～午後7時43分
開催場所	小金井市立本町小学校 体育館
説明のため出席した者の職氏名	教育長 大熊 雅士 学校教育部長 大津 雅利 庶務課長 鈴木 功 学務課長 本木 直明 指導室長 加藤 治紀
説明会参加人数	4人
説明会次第	1 教育長挨拶（大熊教育長） 2 学校給食調理業務の委託について（本木学務課長） 3 質疑応答（説明員）
説明会内容	別紙のとおり
配布資料	1 学校給食調理業務の委託に関する説明会次第 2 学校給食調理業務の委託について 3 小金井市学校給食の指針 4 第3次明日の小金井教育プラン概要版 5 学校給食調理業務について

【学務課長による説明】

別紙のとおり

【質疑応答】

質問者 A

ご説明ありがとうございました。こういった機会があまりなかったので、詳しく聞けてよかったです。質問させていただきたいのは、民間の会社をこれから選定していくというお話があったと思うんですけども、本町小と東小でも別のもう実施されている小学校で委託しているその民間の会社ではなくて、別の会社をこれから選定していくということなんでしょうか。その選定された会社ですっと実施していくということなんでしょうか。

学務課長

ご質問ありがとうございます。実は1小をこの4月から委託して12校を予定しているんですけども、12業者ある訳ではなくて、一つの業者さんが3校担当していただいている会社さんもございます。一応我々の方では、現在一つの業者さんが3校までやってもいいですよというふうにあげています。これは14校全部同じところでやってしまいますと、万が一不測の事態があった際に全部がということになりかねない。もっとも何かあった場合には、代行保証制度という業界の保証制度がありまして、そこから応援が来るというふうにはいるんですけど、なかなか全校やってしまうとリスクが高いということもありますので、1者最大3校までということによって業者選定をさせていただいております。業者選定は、一度選定すると未来永劫ずっとという訳ではございませんで、マックス5年間続けてよいという前提で、プロポーザル方式により手を挙げてもらう形です。この前、数か月前に1校のプロポーザルをやったんですけども、11者の方から手を挙げていただきまして、書面審査とプロポーザル審査を経て、1者を選定したという形となります。ですので、ひょっとすると、他校でやっている会社さんが手を挙げてくるかもしれませんし、また、それと同等に十分にできる会社さんがあると思いますので、新しい会社さんが落とすかもしれません。そこはその時の、業者さんも参入への意気込みとか事情もあると思いますので、その時によってという、またそれは未来永劫という訳ではなくて、最大5年間という形で運用していくという形となります。

質問者 A

分かりました。ありがとうございます。すみません、もう一つ。何かすごくこだわりを感じるというか、自校で作るということをこだわってやるというふうにお聞きしたんですけども、他の市っていうのは、お弁当という市もあると思うんですけど、他の市と比べて小金井はここにこだわりを持ってやっていくという、そういった特色じゃないですけども、やるというふうになっているのでしょうか。

学務課長

だいたい小金井はこだわりを持って提供させていただいていると自負しております。まず一つは、自校方式で作るという非常に大きい部分がありまして、これは我々市の職員が判断するというよりは、学校の先生方が都内で人事異動しますので、小金井市に来て非常においしいと言ってくれる方が非常に多くいらっしゃるしまして、私たち

も非常に嬉しいところをごさいます、その分が提供する味にも出ているのかなというふうに感じます。都内では割と手づくりをするところも多いと思うんですけども、地方に行くと結構いわゆる出来合いのものを提供するというところもあると聞いたことがあります。我々の方は手作りで、カレーやシチューもルーから手作りというスタンスでやらせていただいているので、やはりおいしいという話をごさいます。この前ある学校で、これは委託校だったんですけども、中学校を卒業したお子さんがいらっしゃって、高校で別の市の友だちと会話していた時に、給食の話題が出たんだそうです。どうも違和感があって、小金井ではこうやっているのに、その市では、センター方式だったんですけども、その友だちは給食に対するこだわりが感じられない、と。その時に初めて、小金井市の給食はこれだけこだわって提供してくれてたんだねと、お子さんが高校生になってそこで初めて気がついたら、改めてそう思ったと保護者の方から伺いました。そういうふうにお子さんが感じるということは我々非常に嬉しい限りをごさいます、こういう形の給食は今後も続けてまいりたいというふうにごさいます。

質問者 A

ありがとうございます。よく分かりました。

教育長

先日、みんなの給食委員会で開いていただいた、給食に関する講演会みたいなものをしていただいたんですけど、その時にとっても印象に残っている言葉がありました。それは、人間の身体は食べ物でできているんだ。そうなったときに、より安全でおいしく温かい給食というのが子どもたちの身体を作っていくんだということは、小金井市が守っていかなければならない一番大切なことと思っているのは事実だと思いますので、今後も委託をすることにはなりましたけれども、これまでの伝統ある給食、小金井の給食は絶対に守っていく、ということはお約束させていただきたい。そのために先ほど説明がありましたけれども、直営校がなくなったときに、直営校の役割というのは先ほどの話の中にあつた評価をするときに調理員さんが評価に当たることになっていたんですけども、その部分が今回なくなる訳ですよね。だけどそれに代わって、更に専門性の高い第三者の評価を入れるということですので、これまで以上にしっかりと評価をしていただいて、より良い給食が提供できるようになると私どもは考えておりますので、またこの説明会を聞いて色々な人に広めていただければと思いますので、よろしく願いいたします。